先人に学び明日を植える

～出羽庄内公益の森づくりを考える～

第 12 回
クロマツシンポジウム

【第４回卒原発を考えるフォーラム】

庄内海岸における再生可能エネルギー開発と環境保全

講演：飯田 哲也（いいだてつなり） 氏

認定NPO法人環境エネルギー政策研究所所長
（ミスター・エネルギーシフト）

平成 28 年 12 月 25 日(日)13:30～16:30

出羽遊心館　研修室（酒田市飯森山 3-17-86）

会費 500 円（資料代）

庄内海岸のクロマツ林をたたえる会

The Society of Praising
The Pinus Thunbergii Woods
in Shonai Coast

主　催　特定非営利活動法人庄内海岸のクロマツ林をたたえる会
〒998-0864　酒田市新橋 2-26-16
TEL 0234-21-5033　FAX 0234-21-5034
http://npo-kuromatsu.jp/

協　賛　出羽三山の自然を守る会

協　力　日本野鳥の会山形県支部
出羽庄内公益の森づくりを考える会
特定非営利活動法人パートナーシップオフィス

後　援　一般社団法人やまがた損害保険代理業協会

第 12 回クロマツシンポジウム －庄内海岸における再生可能エネルギー開発と環境保全－

日時：平成 28 年 12 月 25 日（日）（受付 13:00～）13：30－16：30
場所：出羽遊心館　研修室　（酒田市飯森山 3-17-86　TEL0234－31－3737）

【基調講演】 飯田 哲也（いいだ てつなり）氏（認定ＮＰＯ法人環境エネルギー政策研究所所長）

原子力産業や原子力安全規制などに従事後、「原子力ムラ」を脱出して北欧での研究活動や非営利活動を経てISEPを設立し現職。自然エネルギー政策では国内外で第一人者として知られ、先進的かつ現実的な政策提言と積極的な活動や発言により、日本政府や東京都など地方自治体のエネルギー政策に大きな影響力を与えており、国際的にも豊富なネットワークを持つ。

3.11 後いち早く「戦略的エネルギーシフト」を提言して公論をリード。福島第一原子力発電所事故発生以降、経済産業省資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本問題委員会委員（～2013 年）や、内閣官房原子力事故再発防止顧問会議委員（～2012 年）、大阪府、大阪市特別顧問（～2012 年）など、政府や地方自治体の委員を歴任。2014 年より一般社団法人 全国ご当地エネルギー協会 事務総長をつとめ、地域からのエネルギーシフトを進めるために全国を奔走中。

主著に「エネルギー進化論」「エネルギー政策のイノベーション」「北欧のエネルギーデモクラシー」他。共著に「原子力ムラを超えて～ポスト福島のエネルギー政策」「原発社会からの離脱―自然エネルギーと共同体自治にむけて」「今こそ、エネルギーシフト」など多数。

【パネルディスカッション】「庄内海岸における風力発電計画と環境保全」

コーディネーター	金子　博	氏（酒田市環境審議会委員）
アドバイザー	飯田哲也	氏（認定ＮＰＯ法人環境エネルギー政策研究所所長）
パネリスト	菊池俊一	氏（山形大学農学部准教授）
	高橋　誠	氏（イヌワシの森倶楽部代表）
	三原容子	氏（庄内地域史研究所）

参　加　申　込　書

当日参加自由ですが、資料準備等の都合がございますので、参加を希望される場合は、なるべく事前に申し込み下さい。団体、企業等の場合はなるべく集約して記入願います。

所属団体（会社）名　又は住所（町名まで地番不用）	氏　　名

FAX　0234－21－5034

ＮＰＯ法人庄内海岸のクロマツ林をたたえる会　行